

いなぎ 社協だより

発行 ● 社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会

所在地 ● 〒206-0804 稲城市百村7番地 稲城市福祉センター内

電話 ● 042-378-3366 (代表) FAX ● 042-378-4999

メール ● soumu@inagishakyo.org ホームページ ● https://inagishakyo.org



第205号

令和8年
7月20日

稲城社協は「ともに支え みんなでつくる 思いやりのまち」をめざします。

地域のサポーター(会員)として、福祉のまちづくりを支えてください!!



社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき、地域福祉の推進を目的として各区市町村に設置されている民間の非営利団体です。
当協議会は昭和46年の設立以来、市民の皆さまや地域の諸団体の参加と協力を得て各種の福祉事業を行っています。

1

会員の種類と 賛助金額

- 一般会員 500円以上
- 賛助会員 1,000円以上
- 特別会員 3,000円以上

※いずれも金額は任意です。



いなぎーな

右記以外の方法は
2ページをご覧ください

右記の払込取扱票を使って郵便局の窓口かATMで手続きしてください。
現金で振り込む場合は1件あたり110円の手数料がかかります。

02 東京		払込取扱票		通常払込料金 加入者負担	
口座記号番号		金額		千 百 十 万 千 百 十 円	
001404		547303			
加入者名 社会福祉法人稲城市社会福祉協議会		料金		備考	
* 貴会の趣旨に賛同し、会員として入会を申し込みます。		02			
☐ 一般会員 年額一口 500円以上 ☐ 賛助会員 年額一口 1,000円以上 ☐ 特別会員 年額一口 3,000円以上					
通信欄・ご依頼人 おなまえ		日 附 印			
(ご連絡先電話番号)					
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 東 第56155号)		これより下部には何も記入しないでください。			

振替払込請求書兼受領証	
口座記号番号	
001404	
547303	
加入者名 社会福祉法人稲城市社会福祉協議会	
金額 * おなまえ	
ご依頼人	
料金	
備考	
日 附 印	

この受領証は、大切に保管してください。

賛助金は、主にこんなことに活用されます

さまざまな困りごとの相談窓口として…

地域福祉コーディネーターが、既存の制度では対応が難しい「ひきこもり」や「ゴミ屋敷」などの課題にも、地域の皆さんと共に取り組みます。

孤立・孤独を防ぐ…

地域の方々が気軽に立ち寄れる憩いの場として市内9か所にふれあいセンターを開設しています。

社会参加を支える…

歩行が困難な方の移動手段として5台の福祉車両を運行しています。

支え合える地域をつくる…

ボランティア活動に関する相談をお受けしています。また各種ボランティア養成講座やボランティアグループの活動支援を行っています。

福祉情報を発信する…

「いなぎ社協だより」の発行やX(エックス)、Facebook等で地域の福祉情報をお届けしています。



賛助金の支払い方法



クレジットカードで

オンライン決済システムをご利用いただけます。

こちらから→



振込みで

お近くの銀行などからお振り込みください。

(振込手数料をご負担ください。お振り込み後は下記担当までご連絡ください)

郵便局	00140-4-547303 社会福祉法人稲城市社会福祉協議会
銀行	ゆうちょ銀行 〇一九支店 当座0547303 社会福祉法人稲城市社会福祉協議会 みずほ銀行 稲城中央支店 普通513783 社会福祉法人稲城市社会福祉協議会 会長 川島幹雄



現金で

当協議会までお持ちください。

※自治会を通じてご協力いただいている方は引き続き同じ方法をお願いします。

問い合わせ

地域福祉係

Tel

042-378-3800

Fax

042-378-4999

✉

vc@inagishakyo.org

2

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになる場合は、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこと、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

*この受領証をもって会員証とします。

収入印紙
課税相当額以上
貼付

印

ともに支え みんなでつ「よ
思いやりのまち



社会福祉法人
稲城市社会福祉協議会

東京都稲城市百村7番地 稲城市福祉センター内
☎ 042-378-3366 fax 042-378-4999
<https://inagishakyo.org/>

この場所には、何も記載しないでください。

当協議会の賛助金は 税制上の優遇措置の 対象です

個人の方が当協議会に賛助金や寄付金のご協力をいただいた場合、所得控除または税額控除のどちらが有利な方を選べます。

※税額控除を受けるには、確定申告の際に次の書類が必要です。

- (1)「社協会員賛助金の領収書」または「寄付金の領収書」
- (2)「税額控除に係る証明書」(当協議会のホームページからダウンロードできます)

稲城市障がい者スポーツ体験教室に参加!

5月21日(木)に、東京ヴェルディの普及部コーチによる「稲城市障がい者スポーツ体験教室」(以下、体験教室)が、野村不動産いなぎアリーナ(総合体育館)で開催され、当協議会の運営する生活介護事業の利用者さんが参加しました。

この体験教室は、稲城市が毎年実施している事業で、「障がいの有無に関わらず、みんなでスポーツを楽しもう!」をテーマに、一人ひとりに合ったスポーツの楽しみ方をコーチと一緒にを見つけることを目的としています。

この日の種目は、「ダンス&サッカー」でした。

まずダンスでは、準備体操を兼ねて「エビカニクス」や「パプリカ」を踊りました。参加者の多くが知っている曲だったこともあり、皆さんリズムに乗って楽しそうに身体を動かしていました。コーチが手本を見せながら進めてくれるため、初めての方でも安心して参加することができました。

また、踊ることが苦手な方は、無理をせず見学しながら楽しんでいました。

続いて行われたサッカーでは、チームに分かれ、その中でペアを作って活動しました。ペアでボールをパスしたり、ドリブルをしたりしながら、少しずつボールに慣れていきました。通常のサッカーでは手を使うことは禁止されていますが、この体験教室では「相手を傷つける行為でなければ何でもOK」というルールです。そのため、ボールを手で投げたりパスをしたりする場面も見られました。柔軟なルールの中で、参加者は思い思いにプレーを楽しみ、会場は終始笑顔と熱気に包まれていました。

最後に行われたチーム対抗のボールリレーでは、大きな盛り上がりを見せました。参加者同士で声を掛け合いながら協力し、白熱した競技となりました。

1時間という短い時間でしたが、身体をたくさん動かしながら楽しく交流できる体験教室は、利用者の皆さんからたいへん人気を集めており、「次回も楽しみにしています」との声が多く聞かれました。



あなたの運転で、誰かの笑顔を支えませんか?
「ハンディキャブ」運転協力員 募集中

現在11人の運転協力員が活動しています。

毎週買い物に行くのが楽しみです。

活動の内容及目的

外出をあきらめないための支援

通院、買い物、社会参加など、車いすの方の自由な外出を支える大切な活動です。

通院、買い物、社会参加

応募条件と安心の体制

75歳以下で健康な方を募集中

地域を支えたいという想いを持った、心身ともに健康な方を求めています。

運転とリフト操作に集中できる環境

身体介助は付き添いの方が担当するため、運転協力員は運転と機械操作のみを行います。

万全の保険サポートで安心

・対人・対物無制限の自動車共済保険に加入しており、安心して活動いただけます。

問い合わせ

在宅支援係 ハンディキャブ Tel 042-378-8426
 受付:月曜日～金曜日 8:30～17:00

広告

新入会員募集中!

公益社団法人 稲城市シルバー人材センター

市内在住の60歳以上で働く意欲のある方を募集しています
 入会説明会は毎月実施しています

電話 042-377-2212 (土日祝を除く8:30～17:15)
 ホームページ <https://www.inagi-sc.or.jp>

バリアフリー旅行のことなら

おはようトラベル株式会社

ご高齢のため、ご病気やけがの後遺症などで旅行に不安を感じている皆様、ご相談ください

電話 042-315-3261
 (営業日:水・日を除く9時～18時)

<https://ohatra.com>

ボランティア情報

ふれあい通信

令和8年(2026年)

7月号
第480号

●発行・申し込み・問い合わせ 社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会 ボランティアセンター

●所在地:〒206-0804 稲城市百村7番地 稲城市福祉センター内 ●電話:042-378-3800(直通) ●FAX:042-378-4999 ●メール:vc@inagishakyo.org

夏休みだれでも食堂OPEN!

1日限定!

～フードドライブで 集める・つなぐ・いただきます～

稲城市社会福祉法人連絡協議会で行っているフードドライブに提供いただいた食品を活用して、どなたでもご利用いただける食堂を開催します。どなたでも気軽にお越しください。

また、当日は食品の受付も行います。ご家庭で眠っている食品がありましたらぜひご寄付ください。

日 時 8月25日(火) 17:00～19:00 ※提供予定数に達し次第終了

会 場 福祉センター2階 介護予防教室 料 金 無料

メニュー | カレーライス

提供予定数 | 100食限定(先着順)



食堂に関する注意事項

- ・予約は不要です。
- ・アレルギー対応はできません。
- ・お子様だけで参加される場合は、連絡先がわかるようにしてください。
- ・お持ち帰りや置き置きはできません。
- ・飲料などを持参してください。

食品の受付に関する注意事項

○受付できるもの

- ・缶詰・調味料・乾物・インスタント食品
- ・レトルト食品・お菓子・お米(精米後1年以内)

×受付できないもの

- ・賞味期限が2か月を切ったもの・包装が破損したもの
- ・開封されたもの・生鮮食品・常温保存ができないもの
- ・アルコール飲料・表記が日本語ではないもの・治療用食品

主催: 稲城市社会福祉法人連絡協議会 (<https://inagishakyo.org/info/know/know04/>)



福祉なんでも相談会

同時開催

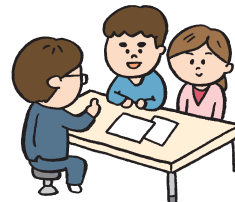
～この街で、みんなが笑顔で暮らすための『お助け窓口』～

どこに相談したら良いのかわからない困りごとや、地域の居場所・活動に関することなど、気軽にご相談ください。地域福祉コーディネーターなどの専門職がお話を伺います。

日 時 8月25日(火) 17:00～19:00

会 場 福祉センター相談室ほか

- ・予約は不要です。
- ・秘密は厳守します。



【歳末たすけあいバザー規模縮小のお知らせ】

毎年、皆さまにご協力いただき、開催している「歳末たすけあいバザー」につきまして、準備期間を含めた会場確保など、諸事情により、これまでと同規模での開催を維持することが困難な状況となりました。つきましては、今年度からバザーの規模を一部縮小させていただきますのでお知らせします。

なお、詳細な実施内容や日時は、10月20日号の社協だよりや当協議会ホームページなどでご案内します。今後とも、地域の皆さまと共に地域福祉活動の充実に努めてまいりますので、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

【主な変更点】

- ・開催規模: 出店コーナーの削減、規模の縮小
- ・取扱品目: 新品・未使用のタオルやシーツ、状態の良い子ども衣類やおもちゃ、布・毛糸などの手芸用品や手作り品、着物・帯など
- ※寝具、石鹸・洗剤、陶器、大人用衣類、カバン、雑貨などは取り扱いを停止します。

模擬店はいつもどおり!
美味しいものをたくさんご用意
してお待ちしています。



夏！体験ボランティアが始まります！

～ひと夏のチャレンジが、一生の宝物になる～

夏休みにボランティアを始めてみたい方を応援するイベントです。高齢者施設や障害者施設、ボランティアグループなどたくさんの活動場所があります。

ボランティアをしたことがない、という方でも参加できます。詳細は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

参加方法

- ① ボランティアセンターに電話をして「夏体験ボランティアをしたい」と伝えてください。
- ② 福祉センターでボランティアの説明を聞いて、活動場所とスケジュールを決めます。
- ③ 実際に活動場所でボランティア体験をします。

対象者

市内在住・在学・在勤の小学生以上の方



在宅ボランティアで、地域貢献をしてみませんか？

涼しいお部屋にしながら、誰かの笑顔につながる活動があります。小さなお子さまから大人まで、自分のペースで楽しく参加できるメニューをご用意しました。自由研究のテーマ選びや、夏の思い出づくりにもおすすめです！

詳細はHPへ！
QRコードからすぐに
対象メニューをご覧ください。



点字✻点訳体験講座 参加者募集

点訳ボランティアは、書籍や広報誌などの大切な情報を点字にして、視覚障害者に届ける活動をしています。「点字ってどんなもの？」そんな方も大歓迎！まずは気軽に点訳ボランティアの世界を体験してみませんか？

日程

9月3日・10日・17日 いずれも木曜日
14:00～16:00 3回連続講座
※9月3日は当事者の生の声を聴き、点字の役割を深く学びます。

対象

全3回参加でき、修了後に点訳ボランティアグループ「六つの会」に所属してボランティアを継続する意思のある方

申込期限

8月28日（金）

定員

12人程度

参加費

600円程度（テキスト代）

会場

福祉センター2階



10月のプチハンズ

プチハンズは地域の手芸ボランティア育成のために開催している手芸の講習会です。10月は「クリスマスツリー」を作ります。

日時

10月28日（水）13:30～
※受付13:00～

会場

福祉センター2階

定員

20人
（事前申し込み制・先着順）

申し込み受付期間

～10月27日（火）

持ち物

綿、ボンド、つまようじ、
牛乳パック
（ボンドを出すため）

費用

材料費が若干かかります。



10月「クリスマスツリー」

目の不自由な方へ

点訳・音訳ボランティアグループのご協力により、
本紙の点訳物・音訳CDを無料でお届けしています。
必要な方はボランティアセンターまでご連絡ください。



4ページ・5ページの申し込み・問い合わせ

地域福祉係 ボランティアセンター Tel: 042-378-3800（直通）

Fax: 042-378-4999 ☐ vc@inagishakyo.org

1級造園技能士の店

植栽管理・造園工事などお気軽に！



庭匠 宮向

代表 宮向 康世

〒206-0811 稲城市押立821-9

tel: 090-9134-9071 mail: ymiyamukai@yahoo.ne.jp



業務関連資格
1級造園技能士・1級仕上り技能士・
1級金属プレス加工技能士
（職業訓練指導員免許）衛生管理者・
危険物取扱者・産業カウンセラー



幼保連携型認定こども園
矢の口幼稚園
祝 64周年

設置者：学校法人 子どもの森

Tel: 042-377-7654 / Fax: 042-377-7609

〒206-0812 稲城市矢野口1753

https://www.yanokuchi.ed.jp

稲城市社会福祉協議会 令和7年度 事業総括

社会福祉協議会の活動・事業、組織の考え方や方向性を示す根幹となる指針である「社会福祉協議会 基本要項」が令和7年3月に改定されました。新しい「社会福祉協議会 基本要項2025」では、住民主体の理念が明記され、「社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体として、住民主体の理念に基づき、住民や地域の関係者との協働により、『ともに生きる豊かな地域社会』を創造することを使命とする」ことが掲げられました。このことは、当協議会が令和6年度から6年間を計画期間として策定した「第六次稲城市住民活動計画」の基本理念である「ともに支え みんなでつくる 思いやりのまち」と合致するものです。当協議会では、住民活動計画の達成を念頭に、市民のご理解とご協力をいただきながら、職員一人ひとりがコミュニティソーシャルワーカーとしての自覚を持ち、多職種・多機関との協働により、社会福祉協議会の強みである個別支援と地域づくりの一体的展開を図るよう各種事業の充実に取り組みました。

① ふれあいセンター若葉台の開設

令和8年1月21日に9番目となるふれあいセンター若葉台を若葉台小学校内に開設しました。このことにより、市内全地区にふれあいセンターが設置されました。ふれあいセンター若葉台は、男性コーディネーターが多いことが特色で、ホームページやSNSを活用し、これまでとは一味違った方法で幅広いつながりづくりに取り組んでいます。

③ 生活介護事業での新たなメニューの実施

生活介護事業では、新たなメニューとして利用者へのシャワー浴を開始しました。

また、榎本理髪店のご協力により、訪問理容を開始しました。重度の障害により、家庭での入浴や一般の理美容室の利用が難しい方も多い中、利用者ご本人や保護者に喜ばれています。今後とも選んでいただける事業所となるよう取り組んでまいります。

② 稲城市福祉センター利用者駐車場増設

稲城市教育委員会から用地を借用して、第一中学校体育館東側に5台分の稲城市福祉センター利用者駐車場を増設しました。従来の駐車場は行事の開催時などに満車となることもあり、これにより稲城市福祉センターの利用がより便利になりました。また、歳末たすけあいバザーでは模擬店会場として使用することで、青渭通りの通行者へのPRにも一役買い、歳末たすけあいバザー全体の収益も増加しました。



▲ふれあいセンター若葉台「絵本で癒しタイム」

令和7年度決算概要 事業活動計算書（法人全体）

（単位：円）

科 目	7年度決算	6年度決算	増 減
サービス活動収益計	483,626,356	460,760,822	22,865,534
サービス活動費用計	489,499,267	473,119,686	16,379,581
サービス活動増減差額	▲5,872,911	▲12,358,864	6,485,953
サービス活動外収益計	1,373,375	603,532	769,843
サービス活動外費用計	664	20	644
サービス活動外増減差額	1,372,711	603,512	769,199
経常増減差額	▲4,500,200	▲11,755,352	7,255,152
特別収益計	4,771,810	8,323,580	▲3,551,770
特別費用計	4,283,928	8,940,357	▲4,656,429
特別増減差額	487,882	▲616,777	1,104,659
当期活動増減差額	▲4,012,318	▲12,372,129	8,359,811
前期繰越活動増減差額	103,019,776	111,851,246	▲8,831,470
当期末繰越活動増減差額	99,007,458	99,479,117	▲471,659
その他の積立金取崩額	27,500,000	24,681,145	2,818,855
その他の積立金積立額	30,143,390	21,140,486	9,002,904
次期繰越活動増減差額	96,364,068	103,019,776	▲6,655,708

広告



あかね雲 行政書士事務所

成年後見

遺言

相続

離婚協議書

公正証書作成サポート

実績多数 安心して相談してください。前職は福祉職 やさしい対応を心がけています。

稲城長沼駅より徒歩3分 稲城市東長沼568-11 HPビル2F （代表）藤後淳一

電話 042-202-8104
携帯 080-3346-4797
HP <http://akanegumo.biz>

重点事業の実施状況

(1) 連携・協働による ボランティアセンター機能の強化(地域福祉係)

- 幅広い世代に社会参加のきっかけとなる機会を提供するため、「夏！体験ボランティア」で在宅でできる活動など、プログラムの充実を図り、参加者は大幅に増加しました。また、ニーズの高い傾聴活動に関する入門講座を開催し、次年度開催の傾聴ボランティア養成講座につながる流れを作りました。
- ボランティアに関する相談の中には、個々の状況に応じたきめ細やかなコーディネート（調整・配慮）を必要とするものが少なくありません。そのため、相談者一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、継続的な支援をしています。
- 災害を想定し、災害ボランティアセンター運営訓練やまち歩きを実施しました。これらの取り組みを通して、平時から多様な関係機関・団体とのネットワークを構築し、災害時における連携体制を強固にすることができました。また、他市障害者施設の視察を行い、豪雨災害想定訓練を行うなど職員行動のスキルアップに努めました。
- 各ふれあいセンターは、多くの方に利用していただけるよう工夫を凝らし、活動しました。また、運営に関わるボランティアを対象に、軽度認知症など配慮が必要な方への対応、地域での見守り・声掛けなどについて講師を招き、小地域福祉活動の拠点として求められる役割やあり方について研修を行いました。
- 地域福祉コーディネーターによる相談支援は、ひきこもり状態の方やそのご家族からの相談があり、社協内相談支援担当や関係機関と連携し、支援を行いました。また、フードドライブにおける食材の受領や配付に関するコーディネートを継続的に実施したほか、「みんなの食堂」や「福祉なんでも相談会」などを実施しました。さらに東京都補助金を活用し、多機関と連携した期間限定のフードパントリーを実施し、支援が必要な方に届けました。

(2) 障害者地域活動支援センターと地域住民・ 関係団体等との連携・協働の強化(在宅支援係)

- 障害のある方やひきこもりがちな方、支援につながりにくい方など生きづらさを抱えている方のお宅を毎月15人程訪問しました。障害者地域活動支援センターのみの関わりの方が多く、毎月状況を把握し、関係づくりを行うとともに、必要時は他機関と連携をしながら支援を行いました。
- 当事者と精神保健福祉ボランティアによる居場所（障害者地域活動支援センター、ひきこもりサロンとまりぎ）では、地域活動支援センターの利用者ニーズを把握し、希望の多いおしゃべり会やおやつ会等のプログラムを取り入れ、平日来所が難しい方が利用できるように土日のプログラム（昼食会やイベントに参加）を実施しました。その結果、利用者が延べ1,413人で、昨年度比17.2%増加しました。とまりぎでは、定期的な開催のほか、イベント（卓球やゴミ拾いなど）を取り入れました。参加者が延べ147人で、昨年度比13.9%の増加でした。
- ひきこもり傾向にある方の福祉的就労への移行に向け、そのステップアップとして、古本整理活動を実施しました。参加者は延べ37人で、昨年度比26.4%の増加となり、就労への意識づけを促す機会となりました。
- 稲城市地域自立支援協議会精神保健福祉部会の作業部会におけるピアサポーターグループ「チームiピア」の立ち上げのほか、ひきこもり女子会「さくらんぼ」の開催、生きづらさ等を抱える方を対象にした「夕方食堂」を実施し、一連の取り組みに、計17人の参加がありました。

(3) 地域福祉権利擁護事業の普及と財源確保 (権利擁護センター)

- 判断能力が不十分な方の地域生活を支える本事業を周知するため、「いなぎ社協だより」への特集記事を掲載しました。また、稲城市福祉権利擁護センター主催の市民講座を利用したPRや、当事者団体が会員向けに開催する講座や金融機関の社員研修の講師として呼ばれた際に周知するなど普及に努めました。
- 新規の利用相談への柔軟な対応と関係機関との連携強化に努め、利用者数の増加には至らなかったものの、適切な支援を行うことができました。
- 新たに設置した「稲城市福祉権利擁護センター運営委員会」を2回開催し、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について現状と課題を報告し、国の動向やそれに伴う今後の権利擁護支援のあり方等について協議しました。

(4) 重層的支援体制整備事業の推進(総務係)

- 支援が必要でありながら既存の窓口につながりにくい方（アウトリーチ対象者等）を適切な支援へ円滑につなぐため、「相談依頼シート」による運用の体系化を計画していました。その後、市の「福祉くらしの総合窓口」においても同シートを作成することになったため、より効果的な運用方法に向けて調整を進めています。
- 高齢者、障害者、子ども及び生活困窮者など様々な分野の「地域の居場所」を掲載したマップ作成については、市の生活福祉・障害福祉・高齢福祉の3課合同で既存の「高齢者見守りネットワーク」を全世代型へ拡張する方針となったため、各課の連携プロジェクトへ合流・協力する形になりました。

心温まるご寄付に感謝いたします

令和8年4月1日から5月31日まで

お知らせ

当協議会への寄付金は、所得税の寄付金控除の対象です。

寄付者

敬称略 ※ご了解いただいた方のみお名前を掲載しています。

●飯田崇之 ●大丸自治会会長藤井勝治 ●押立朝市 ●北沢豪
●桜・梨の花まつり実行委員会 ●城南信用金庫稲城支店 ●ファミリーマート稲城長沼店利用者一同 ●ふれあいセンター平尾利用者一同 ●山川学 ●匿名19件

合計 **258,808円**

物品寄付者

敬称略 ※ご了解いただいた方のみお名前を掲載しています。

●中島富子 ●多摩東地区郵便局長夫人会 ●匿名1件

寄付の方法は4つあります

- ① 窓口持参 ② 振込 ③ 口座引落し
④ クレジットカード 右記QRコードより▶▶



ありがとうございました



「ありがとう」想いを届けるセレモニー



花セレモ



0120-17-8794

24時間いつでも受付しています

事務所：稲城市押立 1744-80

広告

～あなたの“やさしさ”が誰かの今日を支えます～ 地域福祉権利擁護事業「生活支援員」の募集

認知症や知的障害、精神障害などで判断能力に不安がある方の日常生活を支えるお仕事です。

○**金銭管理のお手伝い**…預貯金のおし入れ（銀行への同行や代行など）、家賃や公共料金などの支払い、生活費のやりくりの確認など

○**福祉サービスの利用援助**…定期的な訪問・見守り、郵便物の内容確認や書類の整理、福祉サービスの利用手続きや利用料の支払いなど ※家事支援や直接介護はありません。

時 給 1,333円

勤務の目安 月1回～5回程度、1回の支援はおよそ1時間

☆資格・経験不問、研修あり

✓ 困っている人の力になりたい

✓ 空き時間で地域に貢献したい

✓ 人の話を聞くのが好き

みんな
あなたに
オススメ!



問い合わせ 権利擁護センター Tel 042-378-5459

有償家事 援助事業

いなぎ ほっとサービス 活動会員募集

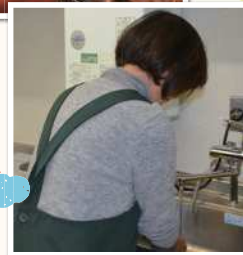
いなぎほっとサービスは、「ずっと稲城で暮らしたい」と思える地域をつくるための支え合いの活動です。

高齢や障害の方、病気などの事情により、生活をしていくうえで支援を必要としている方に、家事援助を中心としたサービスを提供しています。サービス内容は、主に掃除・洗濯・買い物・食事づくり・通院の付き添い・薬の受け取りなどです。利用会員は、稲城市在住の、高齢や障害、病気などの事情により、日常生活の支援を必要としている方です。活動会員としてこのサービスに理解と熱意がある18歳以上の方を募集します。

曜 日	時 間	料 金 (1時間あたり)
平日 月～金曜日	午前6時～午前8時まで	1,000円
	午前8時～午後8時まで	900円
	午後8時～午後10時まで	1,000円
休日 土・日曜日・祝日	午前6時～午前8時まで	1,100円
	午前8時～午後8時まで	1,000円
	午後8時～午後10時まで	1,100円

※利用料金と活動報酬は同額です。

☆あなたも活動会員になって、困っている地域の方のお手伝いをしてみませんか。60・70代の方が多くご活躍されています。すきま時間がある主婦の方も空いている時間でできることを活かしてみませんか。気軽にお問い合わせください。



問い合わせ 在宅支援係 ヘルパーステーション Tel 042-378-8211

社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会

〒206-0804 稲城市百村7 稲城市福祉センター内
Tel 042-378-3366(代表) Fax 042-378-4999
HP <https://inagishakyo.org>

各係の直通電話・電子メール(E-mail)をご利用ください。※福祉センターは祝日等の休日、年末年始は休館

総務係

Tel 042-378-3366 (ガイダンス9番)
soumu@inagishakyo.org
総務・福祉センター管理・
各種資金貸付事業・備品貸出

地域福祉係 (ボランティアセンター)

Tel 042-378-3800
vc@inagishakyo.org
会員募集・ふれあいセンター・福祉教育・
歳末たすけあい運動・防災倉庫整備等点検事業

福祉権利擁護センター「あんしん・いなぎ」

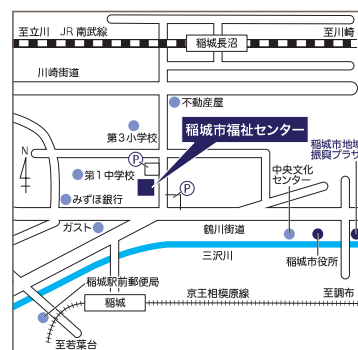
Tel 042-378-5459
kenri@inagishakyo.org
地域福祉権利擁護事業・成年後見制度・
保健福祉サービス苦情解決委員会

在宅支援係

①相談支援 Tel 042-378-3318
②障害者地域活動支援センター Tel 042-370-2480
①②共通 soudan@inagishakyo.org
③ハンディキャップ Tel 042-378-8426
④ヘルパーステーション Tel 042-378-8211
⑤ファミリー・サポート・センター Tel 042-378-5551
③④⑤共通 zaitaku@inagishakyo.org
在宅支援係共通 Fax 042-379-3722

通所事業係

【生活介護事業】
●通所訓練室 Tel 042-379-3201 tsuusho@inagishakyo.org
【就労継続支援事業】
●エイトピア工房 (焼き菓子、パンの製造・販売等)
稲城市平尾1-9-1 複合施設ふれんど平尾内
Tel/Fax 042-350-1891 eightpia@inagishakyo.org
●喫茶 陽だまり 稲城市向陽台6-7 城山文化センター内
Tel/Fax 042-379-5231 hidamari@inagishakyo.org
●ゆう芳の里 稲城市浜坂3165-3



高齢者無料職業紹介所「はつらつワーク稲城」

Tel 042-379-1333 Fax 042-370-2321
hatsuratsu@inagishakyo.org
稲城市東長沼2112-1 稲城市地域振興プラザ4階

重層的支援体制整備事業担当

Tel 042-378-2111 (市役所内線 213)
稲城市東長沼 2111 稲城市役所 2階

広告

ボクはT.V.でお馴染みの
コッメカワフワンの小次郎です



24時間365日態勢 有限会社 稲城防災設備

住宅用火災警報器や防犯カメラも安全・安心 誠実対応の私どもにお任せ下さい
価格も納得出来るまで調査し、最後にご相談ください 消防設備の事なら全てお任せ下さい
専門担当者が各種ご相談に丁寧に対応致しますので、お気軽にご相談ください
☆共同購入のご相談 ☆現地調査のご相談 ☆その他全て誠実に対応させて頂きます
<http://www.inabou.co.jp> 東京都稲城市東長沼2113-5
TEL. 042(377)6667 FAX. 042(377)6698

『保全・工事』
スタッフ
募集中!!

未経験者も
大歓迎